

平成 29 年 2 月 17 日

2 学年保護者の皆さまへ

伊丹市立伊丹高等学校
P T A 会長 東谷 俊子
2 学年部長 田口 洋子

2 学年保護者会だより

残寒の候、皆様風邪など召されずにお過ごしでしょうか。日頃は P T A 活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。1 月 23 日（月）に開催しました「2 学年保護者会」のご報告をいたします。（参加人数：保護者 69 名、先生方 10 名、合計 79 名）

1. ご挨拶〈佐藤教頭先生〉

日頃より、本校の教育活動にご理解いただきありがとうございます。進路状況・修学旅行報告などお聞きいただき、さまざまな進路に向け万全な準備をしておりますので、今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

2. 最新入試動向

(1) センター試験後の出願志望状況を中心に 〈北島先生〉

- ・センター試験 最終志望状況
 - 前年度より微増した。来年も平年並みか。
- ・センター試験 平均点/前年差
 - 数学 I A、英語（筆記）、生物基礎が大幅に上がった。
 - 国語、日本史 B が大幅に下がった。
 - 文系では合計点の平均点が上がったことにより強気の出願が予想される。
- ・国公立大学 志望動向
 - 今年も文高理低。来年も、急激な景気の変化がなければ、変化なしか。
 - 大阪大学の後期日程廃止によって、神戸大学や大阪市立大学へも影響あり。
- ・私立大学 志望動向
 - センター利用の私立大学は 526 大学で昨年並み。
 - 志願者が、前年比 111% でやや競争が厳しくなる見込み。
- ・センター試験→出願校決定→受験の流れ
 - 来年の日程は 2018 年 1 月 13 日（土）、14 日（日）
 - 自己採点は絶対に休まないように。
 - センター受験後、2 次試験まで 40 日以上ある（受験の天王山と言われる夏休み以上）
 - 現役生は最後の最後まで伸びるのであきらめずに頑張ってください。
- ・アンテナを敏感に！
 - 学部、学科の新設・改組や定員のシフトなど来年も様々な変化があると思われるが、アンテナを敏感に張って、進路指導して参りたい。

(2) 70 回生の現在の取り組み 第1 志望届けについて〈岡先生〉

- ・目標設定をはっきりさせることで、進路に向かう姿勢を2年時から持つことが第一の目標です。
- ・現状で届かない目標でも、それに向けての努力をする姿勢がとても大切であり、その姿勢が将来にわたって効いてきます。最後まで粘り抜く力をつけてあげたいと考えています。
- ・担任・学年主任ほか複数の教師と、進路について話をする機会となっています。
- ・最終的に保護者の確認印をいただきます。お子様と進路についてのお話をする機会としてください。
- ・生徒たちはこれから厳しい戦いを始めます。私たち教員も全力で指導していきますので、お子様のサポートおよび応援をよろしくお願いいたします。

(3) 今後の進路関係予定について〈万場先生〉

- ・次年度の模試は、4月進研模試のみ学校で全員が一斉に受験する。
- ・以降も、月1、2回ペースで模試が実施されるが、全て毎回個人が申し込むことになる。
- ・子どもが何度も模試代を求めるので、出費がかさんでいるように感じたり、煩わしく感じたりして、受験を渋られる親御さんも例年少なからずおられる。
- ・だが、模試の目的は①現段階の実力を知ること②弱点を洗い出すこと③入試の予行演習を行うことであり、できるだけ受験させていただけようようお願いしたい。
- ・特に、ベネッセの模試は非常に重要である。志望校の選定（特に夏の三者懇談）や、受験学部・受験回数決定に大いに役立つデータが得られるため、最低限ベネッセの模試だけは受験してもらいたい。

3. 修学旅行スライド〈曾田先生〉

修学旅行1日目～最終日までを時系列で紹介して頂きました。（スライド）

病院にかかるようなケガもなく、5日間無事に全員で帰国できました。学校交流は大変な歓迎振りで、現地生徒との市内散策、初めて体験する文化、ホテルでの時間など、各々が楽しみを見つけた様子でした。今年の経験を踏まえ、来年は更に充実した旅行となることと思います。

このたびは、多くの保護者の皆さまにご参加いただき、無事に終えることができました。ご協力ありがとうございました。

最後になりましたが、当日ご協力いただきました丸尾先生をはじめ、各クラスの担任の先生方には、お忙しい中大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。